

## 学生時代に身に着けておくべき事 第10弾

日本の誇る「おもてなし」の原点とは

日本学生卓球連盟 副会長 鈴木一雄

2020年東京オリンピック・パラリンピックが開催されますが、最終プレゼンテーションで日本は「おもてなし」を全面に打ち出し世界に注目されました、さて

「おもてなし」とはどうする事ですか？ そこで私が頭に浮かぶ事は、「目配り」

「気配り」「心配り」です！社会に出てこの「3つの配り」を個人としてチーム

として身に着けてもらえれば間違いなく社内外の人達から皆さんは「愛され」

「親しまれ」「可愛がられ」ます。例を挙げれば 以前サッカーの国際大会で日

本のサポーターが試合終了後自分達の応援席近くのゴミを掃除してきれいにし

ている姿を世界のテレビで放映され賞賛されました！又最近ラグビーワールド

カップ日本開催で岩手県釜石市が台風の影響で試合が中止され「カナダ代表チ

ーム」が被害を受けた街中の泥や土砂をボランティア活動で清掃した事が同じ

くテレビ放映され多くの人達に感謝感動を与えました。つまり「おもてなし」

の原点は「気をつく人」が以下の3つの配慮で言動・行動を実践する事です！

- 一 目配り→細かい点まで注意を向け、様子を観察する事
- 一 気配り→相手の求める事を察し、配慮し相手の為になる行動をする事
- 一 心配り→思いやりをもち、相手の立場に立ち相手に良いとする事を行う事